

## 道社連後志大会での責任提案、空知社会科祭り、 組織拡大を経て全道大会開催へ

6月4日に空知教育センター研修講座「地域素材探訪」の事前巡検で浦臼町・清園教会と坂本直寛（坂本龍馬の甥）住居跡を訪ねました。浦臼町開拓は明治20年に樺戸集治監が月形～晩生内の道路を開き、翌年5月にこれを延長し、天塩に至る道路開発に着手し、22年10月、その開通とともに人馬の通行が始まりました。

浦臼町の開拓に樺戸集治監が絡み、さらに高知県選出衆議院議員武市安哉が浦臼に日本基督教聖園講義所という聖園教会（左下写真）の前身を建て、28年、教会内に日曜学校と私立教育所を設けたのが、今の浦臼小学校の前身、聖園小学校です。その間に坂本龍馬の甥の坂本直寛が入植しています（右写真参照）。

その後、聖園小学校では教育研究がさかんで、大正6年の聖園小学校特設研究授業の回数は51回を数えていて、当時の空知教育会や空知支庁長から表彰を受けています（1957年北海道教育史地方編二より）。この研究授業の回数は、長期休業中を除いて一週間に1回程度研究授業を行っている計算になります。校長以下7名の職員規模で、よくもまあ、これだけの凄まじい実践をしていた学校が空知にあったと驚きます。我々空知の教員にとって、とても励みになります。それと同じことが日本遺産「炭鉄港」にも言えると思います。空知の石炭が日本の殖産や戦後復興を支えたこと、そのことに日本遺産指定は、再び光を当ててくれました。これから、石炭を観る、見直す、語る、考える、様々な取組・イベントが始まっていくと思います。空知社会科の腕の見せどころでもあります。

岸下会長から会長を拝命して4年目を迎えました。昨年度掲げた目標（空社研会員全員が道社連全道研究大会札幌大会に参加・空社研の大幅な組織拡大）は残念ながら、いずれもクリアできませんでした。ですが、道社連入会して初めての道社連全道大会での責任提案の成功、全道規模の社会科研修会開催に向けて胎動開始という成果を積み上げました。

今年度の道社連後志大会では、中学校地理分野の責任提案も予定されていて、全道に空知社会科ありと

いうかたちができつつあります。また、9月21日(土)開催予定の空知社会科祭りでは、社会科実践家として全国的に著名な東北福祉大学教授・佐藤正寿先生をお招きして、長沼中央小学校を会場に全道社会科教師および管内の社会科実践に悩んでいる仲間を声をかけ、社会科授業づくりの基本と最先端を学ぶ機会としていきます。後半は空知総合振興局と協力して、「炭鉄港フィールドワーク」を行う予定です。

今年度も社会科で輝く子供を1人でも多く増やしていきますよう。



# 平成30年度 空知社会科教育研究会 事業・決算報告

## ○ 平成30年度 事業報告 ○

### 平成30年

- 4月27日(金) 平成30年度空知社会科教育研究会総会・研修会の開催 場所：岩見沢市教育研究所
- 8月 1日(水) 空知教育センター「地域素材探訪(南空知)」講師：間嶋勉 会長
- 9月21日(金) 「炭鉄港」に関わる授業実践(授業者：岩見沢市立美流渡中学校 鹿糠昌弘 教諭)
- 9月27日(木) 研究授業『くらしと電気』(授業者：栗山町立栗山小学校 遠藤悦子 教諭)
- 10月12日(金) 北海道社会科教育研究大会 札幌大会にて責任提案  
提案者：砂川市立砂川小学校 箕田 裕 教諭 栗山町立栗山小学校 遠藤 悦子 教諭

### 平成31年(令和元年度)

- 1月 8日(火) 冬季研修会の実施 (16名参加)  
【内容】午前：実践交流、三笠市高校生レストラン視察及び体験 午後：三笠市立博物館視察
- 2月 2日(土) 地域と教育を元気にするフォーラム2019(札幌市)「防災と教育」ポスターセッション参加
- 5月11日(土) 北海道社会科教育連盟総会(会長・事務局長参加)
- 6月12日(水) 空知管内教育研究団体連絡協議会 運営研修会 総会・研修会(事務局長参加)

## ○ 平成30年度決算報告及び監査報告

### 【収入の部】

項目	予算	決算	増減	備考
繰越金	16,594	16,594	0	
会費	30,000	32,000	2,000	2,000円×16
雑収入	3,406	1,650	▲1,756	研究団体協賛金返金(今年度お積立金からなし)
貯金利子	0	0	0	
合計	50,000	50,244	244	

### 【支出の部】

項目	予算	決算	増減	備考
庶務費	20,000	14,639	▲5,361	郵送代・封筒
事業費	25,000	11,625	▲13,375	視察先謝礼・講師謝礼・研修会議費
広報費	5,000	5,000	0	会報印刷費等
合計	50,000	31,264	▲18,736	

収入 50,244円 - 支出 31,264円 = 18,980円  
(残金 来年度へ繰り越し)

本会の会計に関する帳簿、領収書、預金通帳ほか、関係書類を厳正に監査した結果、会計の処理が適正になされ、金銭の出納状況が正確であることを認めます。

平成31年2月14日

監査 岩見沢市立光陵中学校 校長 兼平 晃成

# 令和元年度 空知社会科教育研究会推進計画

6月20日、岩見沢市教育研究所にて総会が開催され、平成30年度の事業報告および決算報告、並びに令和元年度事業計画・予算案・役員選出等が決定しましたので、お知らせします。

## ○ 令和元年度 空知社会科教育研究会役員 ○

顧問	佐野 博之	國學院大学北海道短期大学部
顧問	岸下 秀一	空知校長会 事務長
顧問	中井 清一	深川市立深川中学校
会長	間嶋 勉	長沼町立長沼中央小学校
副会長	喜多 慎治	岩見沢市立中央小学校
	加藤 康徳	岩見沢市立メープル小学校
監査	千石 正巳	新十津川町立新十津川小学校
	箕田 裕	月形町立月形小学校
事務局長	鹿糠 昌弘	美唄市立美唄中学校
事務局次長	福井 雄也	深川市立一巳中学校
研究部 部長	成田 照行	岩見沢市立緑中学校
	副部長 佐光 力	妹背牛町立妹背牛中学校
	部員 遠藤 悦子	栗山町立栗山小学校
	部員 鍋城 佳孝	砂川市立砂川中学校
	部員 伊藤 淳子	滝川市立明苑中学校

## ○ 令和元年度 研究計画 ○

### 研究主題

空知の恵みを糧に主体的・創造的にかかわろうとする子どもの育成

### 研究副主題

未来を切り拓く資質・能力を育む社会科学習

### 研究仮説

①地域素材を教材化することにより、子どもの学びに向かう意欲を高め、主体的・創造的に社会と関わろうとする子どもが育つであろう。



・学びの意欲を高める地域素材・教具の工夫  
・社会参画意欲を高める、地域資源の発掘

②問題解決的な学習を展開することにより、子どもの社会的事象に対する見方や考え方が深まり、主体的な学びを構築することができるであろう。



・解決の必要感が生まれる導入のあり方  
・動機付けや表現を促す単元構成  
・多様な考えを生む学習問題  
・問題解決的3つの「場」（問いを生む場、多様な考えをつなぐ場、見方や考え方を確かにする場）の構成  
・「問題」「課題」「自力解決」「学び合い」「まとめ」「振り返り」の学習過程  
・「見方や考え方」の変容を促す発問の工夫

③単元や本時における身に付けさせたい知識・技能を明確にし、それを活用する場をつくることにより、確実な定着を図ることができ、主体的な学びを実現することができるであろう。



・つきたい力の明確化  
・単元や本時で主体的に調べる活動と知識や技能を活用する場の設定

## ○ 令和元年度 事業計画 ○

- 1 令和元年度 空知社会科教育研究会 研修会総会の開催  
期日：令和元年 6月20日（木） 場所：岩見沢市教育研究所
  
- 2 研修会の開催
  - (1) 地域素材視察  
期日：令和元年7月26日（金） 場所：赤平市炭鉱遺産ガイダンス施設 等  
講師：間嶋 勉 先生（長沼町立長沼中央小学校 校長）  
※ 空知教育センター講座『再発見！ 中空知の歴史・自然探訪』と共催
  
  - (2) 空知社会科ほっかいどう学祭り  
期日：令和元年9月21日（土） 場所：長沼町立長沼中央小学校  
講演：佐藤 正寿 先生 「新しい学習指導要領に対応した社会科の授業づくり」  
視察：夕張市石炭博物館、岩見沢JRセンター
  
  - (3) 研究授業  
期日：令和元年9月下旬または10月上旬 場所：美唄市立美唄中学校  
授業者：鹿糠 昌弘 先生 授業内容：世界の諸地域「統合を強めるヨーロッパの国々（地理的分野）」
  
  - (4) 冬季研修会  
期日：令和2年 1月7日（火） 予定  
場所：未定
  
- 3 会報・各種案内の発行  
会報No.60
  
- 4 各研究会への参加  
○北海道社会科教育連盟  
～第74回北海道社会科教育研究大会（蘭越大会）にて責任提案（中学校 地理）を行います  
期日：令和元年 11月1日（金） 場所：蘭越町立蘭越小学校、中学校 他

## ○ 令和元年度 会計予算 ○

### 【収入の部】

項目	30年度決算	元年度予算	備考
繰越金	16,594	18,980	
会費	32,000	30,000	2,000×15
雑収入	1,650	1,020	積立基金 貯金利息 等
合計	50,244	50,000	

### 【支出の部】

項目	30年度決算	元年度予算	備考
庶務費	14,639	15,000	用紙、封筒、郵送料、事務用品等
研究費	0	20,000	負担金（北海道社会科教育連盟）
事業費	11,625	10,000	視察先謝礼・研修会会議費
広報費	5,000	5,000	会報印刷費等
合計	31,264	50,000	

